

全国菜の花サミット^{イン}in 田原

～まご・こに残そう『食・エネルギー』生産の場を～

2月6日^土・7日^日

全 国一の農業産出額を誇る田原市を舞台に開催する『第10回全国菜の花サミットin田原』。菜の花エコプロジェクトを通して、「食やエネルギー」に焦点をあて、子や孫まで引き継ぐことのできる豊かで活力のある地域社会、資源循環型社会の形成について考えます。

▶エコエネ推進室(実行委員会事務局) ☎23局 7401

主催=第10回全国菜の花サミット実行委員会、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構関西支部
共催=特定非営利活動法人菜の花プロジェクトネットワーク、田原市
後援予定=農林水産省、経済産業省、環境省、国土交通省中部地方整備局、愛知県、愛知県地球温暖化防止活動推進センター
協力=経済産業省中部経済産業局、特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワーク

◆環境と共生するまちを目指して

田原市は、地域のバイオマスや風力、豊富な日射量を活用し持続可能な地域づくりを目指した「たはらエコ・ガーデンシティ構想」が、平成15年6月に「環境共生まちづくり」の全国モデルとなり、さらに平成21年6月には「新エネ百選」に選定されるなど、エコ・エネルギーの先進地として脚光を浴びています。

「菜の花エコプロジェクト」は、たはらエコ・ガーデンシティ構想の主要施策のひとつとして、市民と行政が連携しながら取り組んでおり、日本風景街道「渥美半島菜の花浪漫街道」など幅広い展開で、環境に配慮しながら地域の活力を生み出す施策として推進しています。

今回、「第10回全国菜の花サミットin田原」を開催し、菜の花エコプロジェクトの展望と課題を市民の皆さんと考えるため、シンポジウムやパネルディスカッションなどを企画しています。



●菜種の搾油体験(田原東部小)



●ミツバチの巣の観察(田原東部小)

皆さんのご参加を心からお待ちしております。

◆サミットのスケジュール

2月6日^土

- ブース展示・生花展・押し花展・絵画展(10:00～)
〔田原市総合体育館・田原文化会館〕
- シンポジウム(13:00～17:30)〔田原市総合体育館〕
 - ・基調講演
「菜の花エコプロジェクトの展望」
 - 講師=森野美徳氏(都市ジャーナリスト)
 - 参加費=無料
 - ・パネルディスカッション
「菜の花エコプロジェクトの展望と課題」
 - コーディネーター=藤井絢子氏
 - 参加費=無料



- 交流会(19:00～)〔伊良湖ガーデンホテルリゾート&スパ〕
 - 会費=4,500円

2月7日^日

- 市内見学会(見学会場) ■会費=2,500円
- 分科会・閉会セレモニー〔田原文化会館〕

▶申し込み=エコエネ推進室で配布する申込書に必要事項を記入のうえ、1月20日(水)までに直接またはFAXにて(申込書は市ホームページからもダウンロードできます)
▶第10回全国菜の花サミット実行委員会事務局(エコエネ推進室)
☎23局 7401 FAX)23局 0180